

経鼻インフルエンザワクチン（フルミスト）についてのご案内

フルミストとは霧状の病原体を弱毒化した生ワクチンを直接鼻の中へ吹き付けるインフルエンザワクチンです。2003年にアメリカで認可され2011年にヨーロッパでも認可されましたが、日本ではまだ無認可のワクチンです。

通常インフルエンザウィルスは侵入する経路となる鼻腔で免疫を作るため、鼻腔に直接免疫をつけるフルミストは高い発症予防作用が得られます。

接種対象者

2才以上、49才以下の健康な方

接種できない方

- ・2才未満、50才以上の方
- ・鼻水が出ていると効果が落ちるため、鼻水の多い方、泣いてしまうお子さんは難しい場合があります
- ・妊娠中または妊娠の可能性のある方
- ・気管支喘息のある方、5才以下で1年以内に喘息を認めた方
- ・重度の卵アレルギーのある方
- ・ワクチン接種後にギランバレー症候群を発症したことのある方
- ・免疫不全の方、免疫の低下している人と日常的に接触する方
- ・アスピリン服用中の方
- ・慢性疾患（心疾患、肺疾患、肝疾患、糖尿病など）をお持ちの方はご相談ください

接種料金と接種回数

1回 9000円（税込み）

1回接種（※）ただし、以下の方は4週間以上の間隔をあけて2回接種します

※インフルエンザワクチンを接種したことのない方、インフルエンザに罹患した事のない方

ご予約について

- ・世田谷区の助成は効きません
- ・キャンセルはいたしかねますのでご注意ください

説明をよくお読みになり、よくご理解いただいた上でご予約をお願いします

副反応について

- ・接種後、30%～40%の方に鼻水、せきの症状が出ることがあります
- ・咽頭痛や咳などの、軽い風邪のような症状が出ることがあります
- ・ごく稀にですが、他のワクチンと同様に発疹や蕁麻疹の他、アナフィラキシーショックやギランバレー症候群のような重い反応を起こす可能性があります

接種当日・接種後の注意事項

- 接種の前にご不明な点などがあれば医師にお尋ねください
- 接種当日の入浴は構いません
- 生ワクチンの為、女性の方は1ヶ月ほど妊娠をお控えください
- 接種後すぐの過度な運動はお控えください

予防接種による健康被害救済について

日本では未承認の薬品のため、健康被害が起こった場合でも、医薬品副作用被害救済制度の対象になりません。万が一、重篤な副作用などの健康被害が出た場合は輸入代理店による下記の補償制度がありますので、詳しくは「つばめLabo」サイトをご覧ください

フルミストと国産不活化ワクチンの比較

一般的なインフルエンザ予防接種で効果がみられなかった方、注射が苦手な方や受験生におすすめです

	フルミスト	不活化ワクチン
対象年齢	2歳～49歳	生後6ヶ月～
有効期間	1シーズン	4ヶ月～6ヶ月
投与方法	鼻腔内に噴射	注射
	4価	4価
接種回数	1回 ※8歳以下でインフルエンザにかかった事が無い方、今までインフルエンザの不活化ワクチンを1回も接種したことがない方は2回	1 2歳以下：2回 1 3歳以上：1回
特徴	<ul style="list-style-type: none">• 日本では無認可• 発病を抑えることが出来る• 痛くない• 流行の株以外も予防• 効果が長持ち• 予防効果が高い• 助成なし	<ul style="list-style-type: none">• 日本で認可されている• 重症化を防ぐ• 世田谷区在住の小児、高齢者は助成あり

★ご来院の際は「問診票」をプリントアウトし、ご記入の上お持ちください